

北海道における 人口減少下の「地方創生」

講師：横内 龍三 北海道二十一世紀総合研究所・顧問

本年は北海道命名150年にあたります。この間、経済面では拓殖（開拓）の時代を経て、戦後は開発を旗印に政策運営が行われてきましたが、北海道経済の現状は第2次産業の蓄積が乏しく、いまだ第1次産業、第3次産業主体の産業構造となっているのが現状です。

近年アベノミクスの下で「地方創生」の動きが注目を集めています。急速に進む人口減少下で北海道における「地方創生」の在り方を考え、北海道の未来を探ります。

主な内容(予定)

- 1, 北海道経済の歴史と産業構造
- 2, 人工と経済成長
- 3, アベノミクスの3本の矢
- 4, 成長戦略としての「地方創生」
(北海道の地方版総合戦略)
- 5, 立ちはだかる構造問題
- 6, 政府依存からの脱却
(補論「北極海航路」)

日時 平成30年12月13日(木) 16時30分 ~ 18時00分

申込 北海道科学大学 地域連携・広報課まで電話またはメールにて、1氏名 2電話番号 3参加希望講座名 をお知らせください。(TEL:011-676-8664 E-mail:chiiki@hus.ac.jp)

会場 北海道科学大学A棟1階 A106講義室
(札幌市手稲区前田7条15丁目4-1)

講師



横内 龍三

北海道二十一世紀総合研究所・顧問

昭和19年 長野県生まれ

京都大学法学部卒業後、昭和42年日本銀行入行。フランクフルト事務所駐在、大分支店長に就いたのち、電算情報局次長、考査局次長、電算情報局長、人事局長を経て、平成10年、同行退職。

平成12年、弁護士登録し法律事務所勤務。

平成16年、(株)北洋銀行執行役員副頭取となり、以後、平成17年、取締役副頭取、平成18年、取締役頭取、平成24年、取締役会長を務める。

その間、北海道公安委員会委員長、北海道経済同友会代表幹事など数々の公職を歴任。

平成30年4月より、同行顧問及び、(株)北海道二十一世紀総合研究所顧問に就任。

主催 北海道科学大学 北方地域社会研究所 / 北海道科学大学 人間社会学科



北海道科学大学

北海道科学大学短期大学部

+Professional (2018年 北海道薬科大学と統合)

お問い合わせ 011-676-8664
E-mail chiiki@hus.ac.jp

北海道科学大学 地域連携・広報課

〒006-8585 北海道札幌市手稲区前田7条15丁目4-1

TEL:011-676-8664 FAX:011-688-2392 HP:https://www.hus.ac.jp